News Release

2014 年 3 月 31 日

世界の子どもに栄養を！
2014 年 4 月 1 日、「ユーグレナ GENKI プログラム」を開始します
～現地企業と OEM 企業の協力を受け、バングラデシュにてミドリムシ入りクッキーを配布します～

株式会社ユーグレナ

株式会社ユーグレナ（本社：東京都文京区、社長：出雲充）は、2014 年 4 月 1 日より豊富な栄養素を持つ微細藻類ミドリムシ（学名：ユーグレナ）入りクッキーの配布を実施する「ユーグレナ GENKI プログラム」を開始し、バングラデシュ人民共和国にて児童を中心とした栄養改善を目指します。

世界の子どもに栄養を
ユーグレナ GENKI プログラム

当社がミドリムシの屋外大量培養技術を世界で初めて成功させることができたのは、バングラデシュの栄養問題を解決したい、という創業の強い思いがありました。その後、当社は外務省の ODA 案件化調査として「ユーグレナを用いた母子保険事業案件化調査」を実施し、ミドリムシによる栄養改善の可能性について調査を続けて参りました。今回開始する「ユーグレナ GENKI プログラム」ではバングラデシュにて現地 NGO 等と協力して、現地の給食がない小学校に通学する児童にミドリムシ入りクッキーを配布し、定期的な健康診断を行いながらバングラデシュの児童の栄養改善を目指します。

なお、プログラムを実施するにあたり、当社に加えてプログラム趣旨にご賛同いただいた当社の OEM 企業をパートナーとし、パートナー企業の商品 1 点につき 10 円をミドリムシ入りクッキーの配布にかかる費用に割り当てる形式を採用いたします。

当社の経営理念である「人と地球を健康にする」の実現をめざし、今後もミドリムシ入り食品の普及による栄養問題の改善や研究開発を進めてまいります。

「ユーグレナ GENKI プログラム」の詳細は以下の通りです。

「ユーグレナ GENKI プログラム」について



(1)「ユーグレナ GENKI プログラム」の実施概要について

○実施期間：2014 年 4 月 1 日より開始　※期限なし（予定）
○実施日時：休日をのぞく週 6 日、1 日 1 食。
○実施場所：ダッカ（バングラデシュの首都）の NGO が運営する小学校
○対象者：上記小学校に通う児童（初年度）
○配布物：現地工場にて製造したミドリムシ入りクッキー
　　（約 45kcal、5 枚入り、約 50g）
○配布数：60 万食（初年度）
○専用サイト：http://www.euglena.jp/genki_program/
○その他：現地 NGO、企業の協力のもと実施いたします。



ミドリムシ入りクッキー

(2)「ユーグレナ GENKI プログラム」の制度について

○制度詳細:当社のほか、当社 OEM 企業で当プログラムの趣旨にご賛同いただいた企業をパートナーとし、当社およびパートナー企業の商品 1 点につき 10 円をミドリムシ入りクッキーの配布にかかる費用に割り当てる形式を採用します。なお、参加企業は本プロジェクトのロゴを HP 等にて掲載可能です。(パートナー企業はその対象製品の販売元の企業であることが前提となります)



○参加企業:株式会社アンテナ、株式会社ユーキ、株式会社エポラ(2014 年 3 月 31 日現在)

○参加期間:毎年 4 月 1 日から 3 月末日を 1 回の期間とする。

＜株式会社ユーグレナについて＞

本店・研究所:東京都文京区本郷 7-3-1　東京大学アントレプレナープラザ 7 階

売上高:2,091 百万円(連結、2013 年 9 月期)

従業員数:75 名(連結、2013 年 10 月 31 日時点)

事業内容:2005 年に世界で初めて微細藻類であるミドリムシ(学名:ユーグレナ)の屋外大量培養技術の開発に成功。そのミドリムシを利用し、機能性食品、化粧品等の開発・販売を行うとともに、水質浄化やバイオ燃料の生産に向けた研究を行っています。また、当社社長の出雲が学生時代にバングラデシュを訪れ、食料ではなく栄養が足りないという栄養問題に直面したことをきっかけに当社は創業しました。2012 年 12 月東証マザーズに上場。

以上